

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	緑内障に対するチューブシャント手術の長期成績
研究責任者	濱中輝彦
研究機関名	日本赤十字社医療センター 眼科
研究目的と意義	緑内障は難治疾患の一つとされています。本疾患に対するチューブシャント手術の5年を超えた長期手術成績はまだ明らかにされておらず、本研究で明らかにすることは極めて重要と考えられます。
研究方法	1998年4月1日から2028年3月31日までに、緑内障でチューブシャント手術を1回又は複数回受けられた患者さんの長期眼圧コントロール成績と合併症の有無を後向きに調査する研究です。 患者さんへの負担やリスクはありません。研究結果は眼科学会での発表と眼科専門誌への投稿を予定しております。発表、論文に関して個人が特定されることはありません。個人情報に関しては別々のファイルにかけて保存され、研究終了後は個人が特定されるファイルは全て破棄されます。 参加のご希望がない場合は下記までご連絡ください。またご参加のご希望がなくとも不利益を被ることはありません。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：濱中輝彦、舟木俊成 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604